

平成 26 年 7 月 5 日に開催した全国男性看護師会発足会第 2 部の交流会では、参加者の方が 4~5 名のグループに分かれ、ワールドカフェ形式で《男性看護師の夢と理想》をテーマに話し合いました。グループには男性看護師だけでなく、行政職や看護師を目指す男子高校生や男子看護学生も一緒に話し合いました。最初は皆さん緊張した様子でしたが、しだいに菓子とお茶を片手にリラックスした雰囲気の中で、時には笑いも交えながら和気藹々と話し合いが進みました。

今回は発足会ということで、男性看護師の苦悩や問題、課題といったことには触れず、現実可能か否かはさておき、《男性看護師の夢と理想》について参加者が思うまま自由に話をさせていただきました。参加者の方から出された意見を様々な色ペンを使い模造紙にどんどん書き込んでいきました。最初は真っ白だった模造紙ですがみるみるカラフルな参加者の方の意見で埋まっていきました。そして、出された意見の関連を考え線で結んだり、自分の意見と他の参加者の意見をつなげることで新たな夢や理想が出てきたりと、一人では思いつかなかったり、今まで考えつかなかった男性看護師の夢や理想が出てきました。交流会では、模造紙に書かれた内容をグループごとに発表いただきました。今回、皆さんが模造紙に書かれた男性看護師の夢と理想をカテゴリーに分類し、図式化（図 1）しましたので、ご覧下さい（なお、文中に記載した意見は、内容が分かるよう一部補足しております）。

参加者の方から出された夢や理想として、「男性看護師と女性看護師の比率が 1:1」や「男性看護師のみの病棟を作る」「男性看護師が珍しいと言われなくらいに増える」といった【男性看護師が増えてほしい】や「プロフェッショナルなことをしたい」「出来る看護師になりたい」といった【高い実践能力や実行能力を持つ看護師になりたい】との夢や理想が出されました。また、自分のキャリアについても「認定看護師や専門看護師の資格を取る」や「Dr. へりに乗る」など【キャリアアップしたい】との夢を抱いていました。他にも、「娘に自慢できる仕事をしたい」「TV のドキュメンタリーに出る」「男性看護師を目指す人に夢を与える存在になりたい」「患者目線の看護がしたい」といった【周囲から認められる男性看護師になりたい】【モデルとなる男性看護師になりたい】【男性看護師として患者のニーズにあわせた看護師をしたい】など様々な夢や理想がありました。

そして、話し合いを通して、夢や理想だけでなく、それらを実現するために必要なことや夢や理想が実現されたらどうなるかといったことまで話が展開されていました。夢や理想を実現するために【世間の人々に男性看護師を知ってもらう活動をする】や【子どもや学生に男性看護師を知ってもらう活動をする】では、「中学生に男性看護師をアピールする」「中高生の職場体験」「男性看護師のドラマを制作する」「外来に男性看護師を配置する・増員する」といった具体的な方法が提案されました。また、自分自身が【仕事を楽しむ】や【男性看護師が集う場をつくる】といった意見も出されました。

さらに、もし、夢や理想が現実になったら、悩みの共有など【男性看護師同士の連携ができる】【楽しく仕事ができる】や男性の上司が増え【相談しやすい】環境になるのではないかと考えていました。加えて、「患者に同性の看護師が関わるができる」といった【男性看護師の利点を活かした看護ができる】や男性看護師が「男性医師とのパイプ役」になることで【男性医師とのよりよい関係ができる】と、男性看護師だけでなく看護実践にも有益な結果が導き出されていました。

今回出された意見の中には皆様も共感できるものや自分ならもっとこんなことがある、と思われることもあるでしょう。男性看護師の夢や理想そして可能性は∞（無限大）です。今回まとめた夢や理想に皆様のあらたな夢や理想を加えていただければと思います。

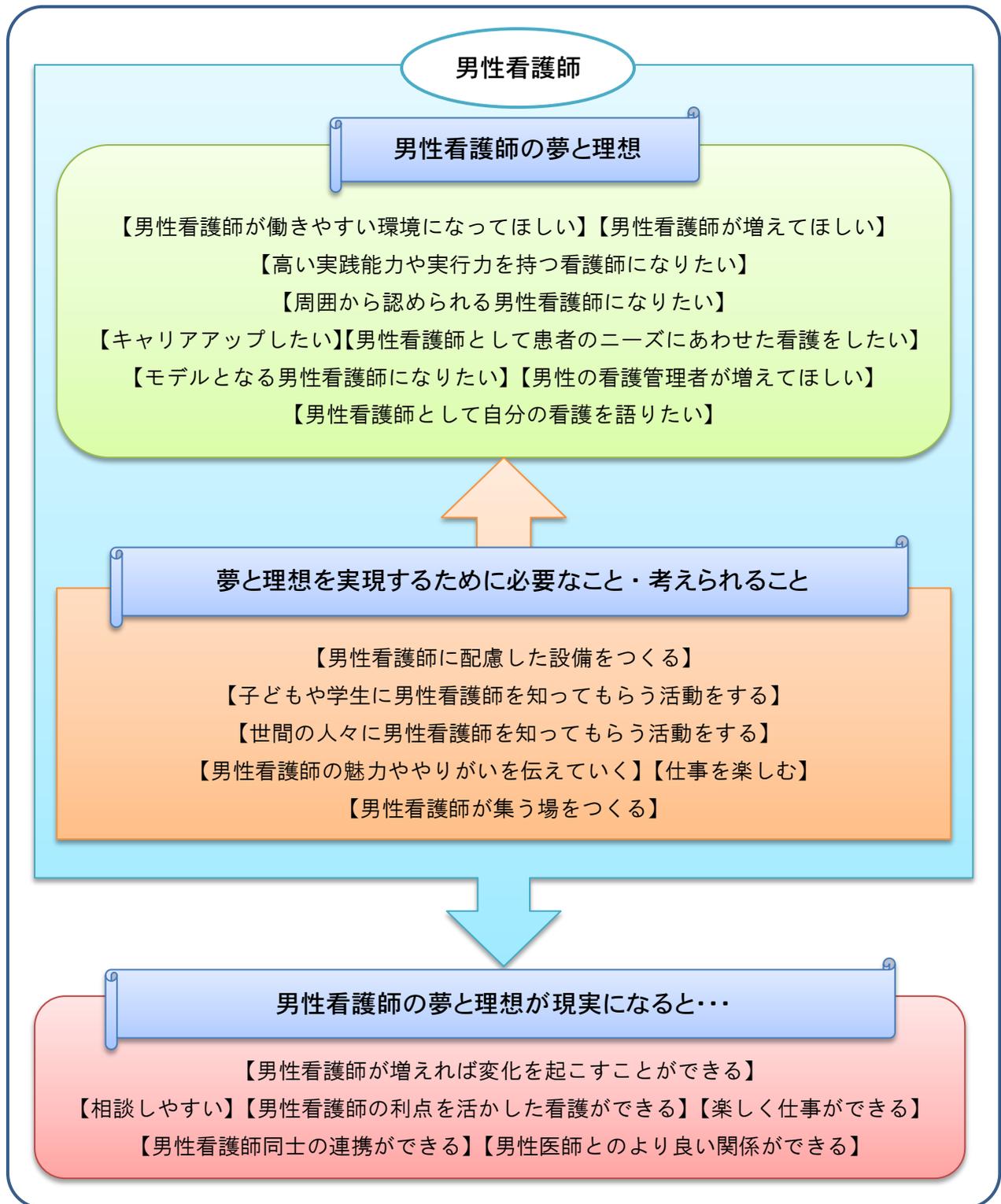


図1 男性看護師の夢と理想のまとめ

さらに、発表の後、参加者一人一人が夢や理想、目標である「理想の看護師像」と「キャリアアップ」を実現するために「明日からできる第一歩」と「大切に思うこと」を示すキーワードを付箋に書き模造紙の上に張っていただきました。参加者の方からは「マイノリティの強み」「勉強する」「仲間を増やす」「男性看護師を増やす」「自信を持つ」「円滑な人間関係をつくる」「まず自分が男性看護師のモデルとなり仕事を続けていく」など様々なキーワードが挙げられました。

皆さんから得られたキーワードについてもカテゴリーに分類し、図式化（図 2）しましたので、ご覧下さい（なお、文中に記載したキーワードは、内容が分かるよう一部補足しております）。

## 1. 大切に思うこと

キーワードとして多くあげられた内容は、【何事にも熱意を持って取り組む】【仲間を増やす】でした。【理想の看護師像】では、「カッコいい男性看護師を目指す」「キャリアアップ」「自身がモデルになる」といった内用がキーワードとしてあげられました。【キャリアアップ】では「専門・認定看護師の資格を取る」などのワードがあり、ジェネラリスト・スペシャリスト・看護管理者・看護教員・研究者など、今後の自分が描くキャリアについてシェアすることが出来ました。【モデルになる】では、「男性看護師を目指す人に夢を与える存在になりたい」「俺がモデルになる」など男性看護師、男子看護学生・中高生に向けて、自身が身近なロールモデルとなるといった、熱い思いが出されました。また、【何事にも熱意を持って取り組む】では、「やりがいを持って働くこと」や「魅力のある仕事として充実して過ごすこと」といった内容がキーワードとしてあげられました。さらに、【仲間を増やす】では、男性看護師と女性看護師の目標とする比率が、「1：1」や「6：30」、「3割」といった具体的な数字を示し、男性看護師数が増えることを期待していました。

## 2. 明日からできる第一歩

キーワードとして、【日々勉強する】【切磋琢磨する】【周知活動を行う】【基盤となるもの】に関するキーワードが多くあげられました。【日々勉強する】では、「勉強をして様々な知識を蓄えたい」「患者のニーズを聞き寄り添う看護を勉強したい」「勉強してキャリアを積みたい」「勉強して信頼されたい」など、勉強に対し積極的に取り組もうとしている姿勢が窺えました。【切磋琢磨する】では、「仲間育てられる」「育つ・育てる」と、お互いに切磋琢磨し向上していこうと考えていました。また、【周知活動を行う】では、「男性看護師の世間への認知」「男性看護学生や高校生の職場体験」など、男性看護師の良さをアピールすることが明日からできる第一歩と考えていました。その他、メディアやインターネットを通じて男性看護師に興味を持ってもらうといったこともあげられました。さらに、「学生を対象とした職場体験」など実際に男性看護師に触れてみる機会を積極的につくることで、男性看護師を目指す人が増える事を期待していました。

男性看護師の夢や理想、目標の【基盤となるもの】は、「理想や現実を頭で想像し実現に近づけることを怠らない」「自分の仕事に全力で取り組む・元気を出して頑張る」「熱い看護を語る」「自信を持つ」「自分は何に関心があるか考えてみる」「一歩ずつ前へ」「小さなことから始める」などのキーワードがあげられました。

今回の交流会を通して、夢や目標を実現させるための思いや、自分が大切にしたい看護をしっかりと持つことが大切であることを改めて感じる事が出来ました。

そして、1. 2共通したキーワードとして【少数派の強みを活かす】【働きやすい環境作り】【周囲とつながる】などがあげられました。【少数派の強みを活かす】では、「少数派（マイノリティ）を活かす」「マイノリティだから出来る事がある」「良い意味でも悪い意味でも目立つ」「男性看護師らしさを出す」「自分が男性看護師のモデルになり働き続ける」など、男性看護師は「目立つ」事が強みに変

わることマイノリティーの長所になるといったとてもポジティブな考えももっていました。また、【働きやすい環境づくり】では、「職場の雰囲気大切」「働きやすい雰囲気をつくる」「寄り添うためのシステムづくり」「仕事だけでなくプライベートや家庭でも女性を理解し育児にも協力する」など、仕事やプライベートでの雰囲気づくりを大切にしている面がみられました。さらに、【周囲とつながる】では、「女性看護師や医師のパイプ役になる」「繋がる」「積極的にコミュニケーションを取る」「スタッフの意見にもっと耳を傾ける」などのキーワードがあげられました。そして、今回キーワードに挙げられたことを一人一人が一步一步着実に実行していけば、皆さんの夢や理想、目標はきっと実現すると思います。

最後に、第1部の門脇氏・中村氏お二人の講演は、男性看護師にとって励みになるだけでなく、“看護師という人生を男性看護師としてどう生きていけば良いのか”を、あらためて考える機会になったと思います。また、第2部の交流会では、男性看護師としての夢や理想を考える機会となりました。今回の機会や本会の活動が、会員の皆様はじめご参加いただきました皆様の男性看護師人生をより楽しく、より素晴らしいものとなる一助になりましたら幸いです。

全国男性看護師会は、皆様の夢や理想、目標を実現するために、男性看護師の皆様そして男性看護師を応援して下さる皆様とともにこれからも邁進して参ります。

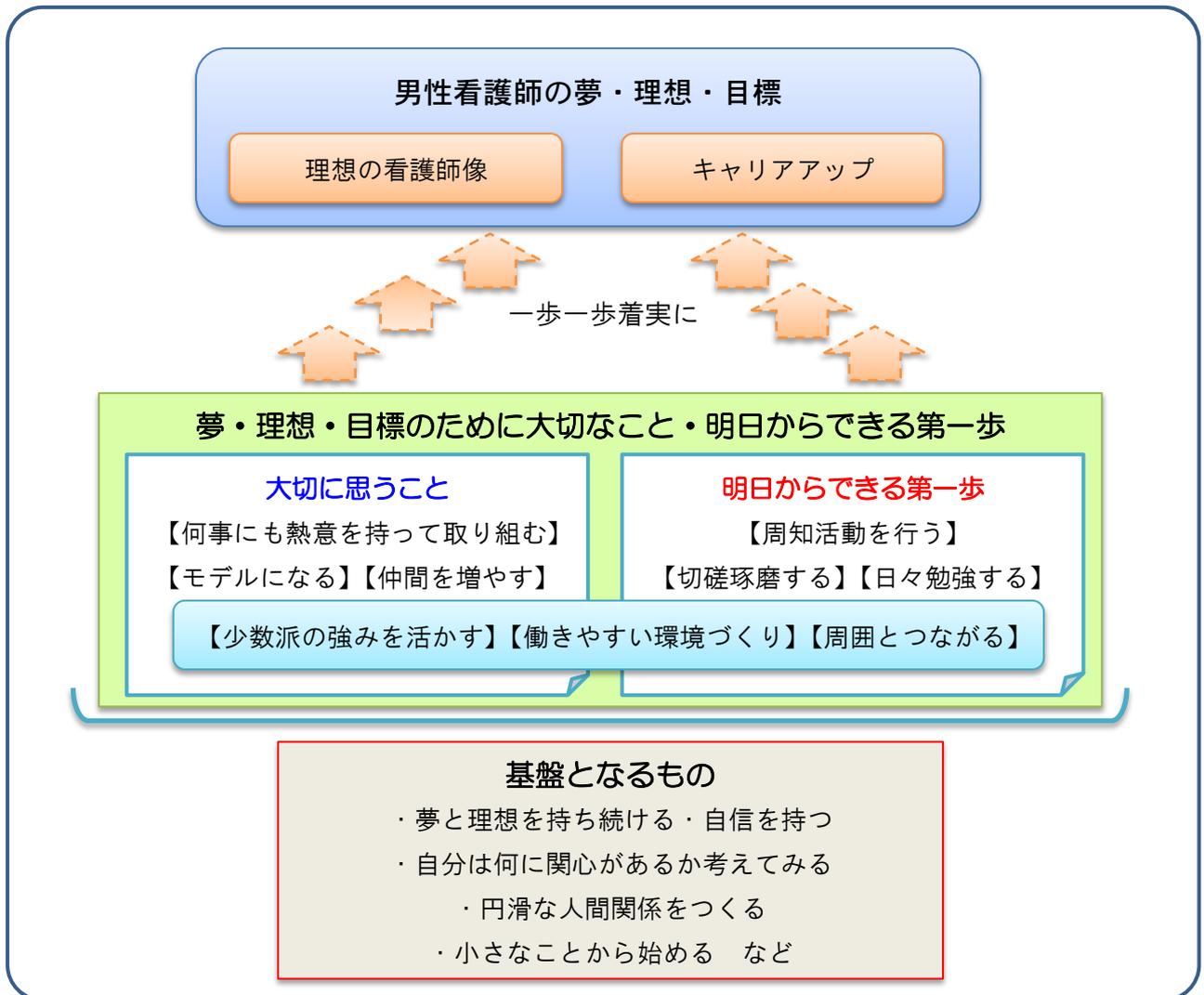


図2 大切に思うこと・明日からできる第一歩のまとめ